

事業所名		NPO法人 福光 きぼうクラブ				支援プログラム（参考様式）		作成日	令和7 年	4 月	1 日
法人（事業所）理念		1.この世に生を受けたすべての人は、その存在そのものに価値があります。 2.全ての人には、その人に与えられた役割があります。 3.人は互いに支え、支えられる尊い愛の存在です。 4.誰かができないことは、皆で力を出し合い支えあって、大きな喜びの世界を創ります。 5.福光は、すべての人が輝き、愛と喜びに満ち溢れる社会の実現を目指します。									
支援方針		安心して過ごせる場所の提供を行います。 小さな“出来た！！”を積み重ねて自信に繋がられる支援を行っていきます。									
営業時間		9	時	0	分から	17	時	30	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	・生活リズムの安定 ・衣服の着脱（トイレ後や外遊び、水遊び等の活動の前に日常的に取り入れていく） ・身だしなみや整え方 ・食育活動(食べるだけではなく、ボール等に入れる、洗う、炒める等の経験をする)									
	運動・感覚	・つかむ・支える・滑る等の要素を取り入れた遊具遊びの提供 ・指先トレーニング(パズル・玩具等を使用する) ・音楽に合わせて体を動かす遊びや運動									
	認知・行動	・物の機能や属性、形、色、音が変化する様子の把握 ・空間・時間等の概念の把握 ・天気、日付の把握と確認による感覚・数の認知形成 ・1日の時間帯別活動を示すタイムテーブルの確認による時間の認知形成(ホワイトボードに予定を記載し提示、会で皆に共有) ・粘土、スライムによる物質の変化と感覚の認知形成 ・季節の変化への興味などの感性形成のための外出・行動									
	言語 コミュニケーション	・文字・記号、絵カード、筆談等の適切なコミュニケーション手段を選択・活用 ・終わりの会で活動振り返りと気持ちをプレゼンテーションして言語表出・受容 ・個別または小集団での障害の特性に応じた読み書き ・自己紹介、他己紹介									
	人間関係 社会性	・見本になるこどもの近くに誘う等の関わり・促し ・見立て遊び、つもり遊び、ごっこ遊びの組み合わせ ・一人遊び、並行遊び、連合的な遊びの組み合わせ ・役割分担のある遊びなどの協同遊び ・ルールの理解が必要な遊びや集団活動 ・地域施設などへの社会見学 ・イベントなどを通した地域との交流 ・外活動では、ペアになり手つなぎ等を促す ・室内遊びでは、大人対子での関わり、言葉だけでなく寄り添い関係性を築く									
家族支援		・発達に応じた支援の情報交換や家族のニーズに応じた相談援助を行います ・児童及びその家族等が相談しやすい環境づくりをします						移行支援		・併用する施設への移行時の情報共有等の支援を行います	
地域支援・地域連携		・地域が開催する行事への参加をします						職員の質の向上		・日々の振り返り ・個別支援計画に沿った計画、実施、振り返りの共有 ・事業所内研修	
主な行事等		・季節の行事(初詣・節分・お花見・七夕・ハロウィン・クリスマス会等) ・お誕生日会 ・クッキング ・夏季の水遊び									